

## 男女共同参画推進連携会議の活動報告 (令和元年 9 月～令和 3 年 8 月)

### 企画委員会

- 令和元年 9 月 20 日 (第 50 回)
  - ・ 連携会議の改選状況について
  - ・ 連携会議の今後の活動について
    - 今期の連携会議の活動について、特にチーム会活動の課題設定や進め方について議論。「構成団体をマッピングし、ライフステージや業界などの切り口から各団体の役割を明確にしてはどうか」などの提案を受け、今後のチーム会活動の参考とすることとして、活動の方針を決定
  - ・ 共催事業について
    - 令和 2 年度より単発のセミナー、シンポジウム等ではなく、教材や資料の作成などの企画も応募可能とすることについて議論。企画提案と普及・啓発の可能性を広げることに繋がるとして、方針を決定。
  - ・ 全体会議について
    - 全体会議で行われているグループディスカッションについて、より充実したものとするため、各議員の専門分野を中心になるべく少人数のグループでテーマを設けて議論を行うこととして、方針を決定。

### 全体会議

- 令和元年 10 月 28 日 (第 38 回)
  - ・ 議長及び副議長の互選等について
  - ・ 連携会議の平成 29 年～令和元年活動報告
  - ・ 連携会議の活動方針について (意見交換、決定)
    - 連携会議として、前期に引き続き「次世代への働きかけ」と「経済分野における女性の活躍促進」の二つのテーマでチーム活動を行うこと、共催事業は従来のシンポジウムやセミナーの企画に加え、教材作成等の企画も応募可能とすることについて決定された。
  - ・ グループディスカッション
    - ①男性中心型労働慣行等の変革と女性の活躍、②様々な分野における女性の参画拡大、③若年層に向けた男女共同参画意識の醸成、④企業における女性の活躍促進、⑤地域における女性の活躍推進、⑥男女共同参画社会の実現に向けた「学び」の促進、⑦女性に対する暴力の根絶に対する啓発 のテーマに分かれてディスカッションを行った。「男女ともに意識改革、働き改革が必要」、「身近な個別のテーマから学ぶほか、グローバル化の流れを味方につけたい」といった意見が出た。

## チーム活動

- 令和元年度半ばからは次の2つのテーマで「チーム」を設置し活動を実施。  
「経済分野における女性の活躍促進」チーム  
「次世代とともに歩む（仮称）」チーム
- 令和2年3月に第1回の活動を行う予定であったが、コロナウィルス感染症予防対策のため延期。正副コーディネーターとオンラインで打ち合わせを行い、改めて活動方針を決定。（資料4-2、4-3参照）

## 共催事業「国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業」

- 令和元年度  
5団体と共催し、次の6つのセミナー等を実施。
  - ① 日本弁護士連合会  
「来たれ、リーガル女子！～女性の裁判官・検察官・弁護士の仕事と働き方って どんなか～」
  - ② 国立大学法人島根大学  
男女共同参画に関するシンポジウム「地方における大学、行政、企業の連携による多様な人材・活躍に向けて」
  - ③ 一般社団法人日本ヒーブ協議会  
「男女共同参画社会の共創～生活者・企業・行政で創る九州の未来～」  
「男女共同参画社会の共創～生活者・企業・行政で創る関西の未来～」
  - ④ 静岡市女性活躍推進協議会  
“生活を豊かにする”働き方改革講演会・交流会 ～働きやすい、暮らしやすい男女共同参画
  - ⑤ 国立大学法人お茶の水女子大学  
女性起業家と企業の取引・協業の最新事情を知る ビジネスにも運命の赤い糸ってあるんですーWEPs（女性のエンパワーメント原則）の実現に向けてー

## 「聞く会」（企画委員会主催による情報・意見交換のための会合）

- 令和元年11月22日  
北京+25 包括的国内レビューについて聞く会  
報告書案についての説明及びパネルディスカッションを実施。  
参加者 : 62名  
司会進行 : 大崎 麻子氏  
パネリスト :

浅野 万里子氏（日本女性監視機構（JAWW）代表）  
大倉 多美子氏（国際婦人年連絡会世話人、日本女性科学者の会前会長）  
田瀬 和夫氏（SDG パートナーズ代表取締役 CEO）  
田中由美子氏（CSW 63 日本代表、城西国際大学招聘教授）  
船橋 邦子氏（北京 JAC（世界女性会議ロビイングネットワーク）代表）  
平松 昌子氏（CSW 63 NGO 代表、NPO 法人日本 BPW 連合会理事長、国連国内女性  
委員会副委員長）  
中村 敏久氏（UN Women 日本事務所パートナーシップ・資金調達専門官）  
横野 薫氏（G20 サミットエンゲージメントグループ Y20 サミット 2019 事  
務局共同代表）

以 上